

訓読

※脚韻は下平声「先」韻。韻字は「牽・宣・癩・聯」である。

112	111	110	109	108	107	106
句無人共聯	草得誰相視	筆秃迷龜癩	詞拊觸忌諱	銷憂羨仲宣	慰志憐馮衍	感緒此間牽
●○●○●○◎	●●○○○○●	●●○○○○◎	○○●●●●●	○○○○●●●	●●○○○○●	●●●●○○◎

112	111	110	109	108	107	106
句は人の共に聯ぬること無し	草は誰に相視することを得ん	筆秃するは龜癩に迷へばなり	詞拊むは忌諱に触るればなり	憂を銷して仲宣を羨む	志を慰めて馮衍を憐れむ	感緒此の間に牽かれたり